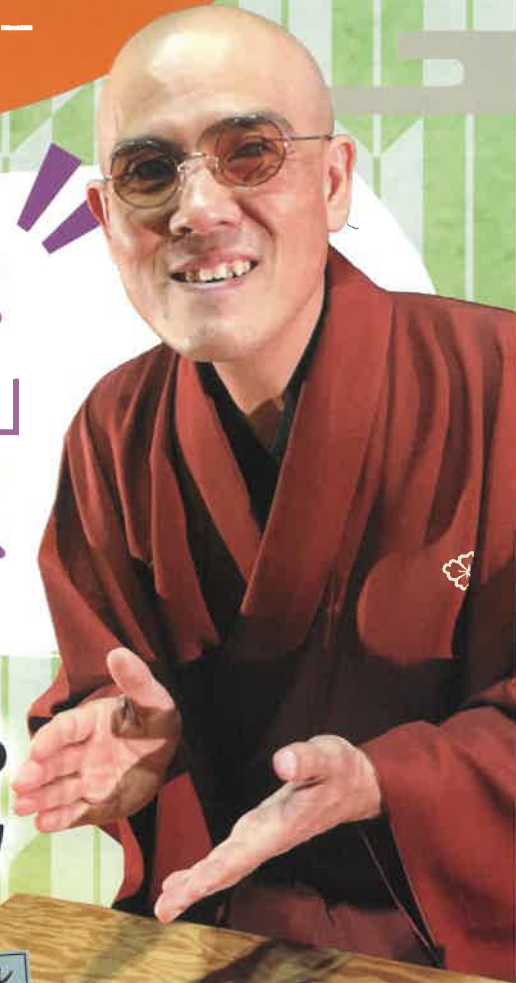


らくご  
**落語**

「<sup>えき</sup> 駅で<sup>お</sup>落ちない<sup>はなし</sup> 噺」  
 しょうがい りかい  
 からの**障害理解**



らくごが  
**落語家**

桂 福点氏 かみがたらくごきょうかいかいいん (上方落語協会会員) による  
 創作落語 & トーク

らくご 落語やその後のシンポジウムを通じて、しょうがい りかい 障害の理解  
 を深めるとともに「名古屋市障害のある人もない人も共に生きるためのしょうがいしゃさべつかいしょうすいしんじょうれい  
 (仮称)」を知っていただくことで、共生社会の  
 実現をめざします。

プロフィール

- 1968年 兵庫県生まれ。先天性緑内障のため中学生のころに視力を失うも、子どものころから音楽に親しむ。
- 1986年 大阪芸術大学に入学。音楽療法を研究し、卒業後、バンド「お気楽一座」を結成。
- 1996年 桂福団治師匠に弟子入りし、古典落語を学びながら、独自の音楽漫談や「お気楽一座」の活動にも取り組む。
- 2009年 師匠より「桂 福点」を拝名。
- 現在 上記の活動と共に、音楽療法士として診療所、作業所等でユニークな音楽療法をおこなうほか、NHK Eテレ「バラバラ」などのテレビ出演や講演活動で活躍中。

にちじ  
**日時**

平成31年2月10日(日)

午後1時30分～4時30分 (開場午後1時)

かいじょう  
**会場**

中区役所ホール

(名古屋市中区栄四丁目1-8)

当日は、手話通訳・要約筆記、点字資料、  
 ルビふり版資料、車いす席の用意があります。  
 ※原則、事前申し込みは不要ですが、上記以外に必要な配慮がある場合は、事前にお申し出ください。

にゅうじょうむりょう  
**入場無料**

先着450名  
 (事前申し込み不要※)

プログラム

だいいちぶ  
 第一部

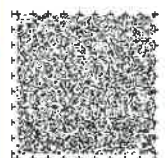
創作落語&トーク

だいにぶ  
 第二部

シンポジウム

「障害のある人もない人も共に  
 生きる地域社会をめざして」

\*詳細は裏面をご覧ください。



第2部のシンポジウム「障害のある人もない人も共に生きる地域社会をめざして」では、平成31年4月から名古屋市で施行される予定の「名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例（仮称）」について、障害者差別相談センターに寄せられた相談事例や、条例づくりに携わられた障害者団体を代表する条例検討部会の委員のみなさんからの話をふまえ、共生社会の実現に向けて、私たちは何ができるのかを一緒に考えます。

## シンポジスト

- ▶ 愛知県自閉症協会・つばみの会 副理事長  
岡田 ひろみ氏
- ▶ 名古屋市精神障害者家族会連合会 会長  
堀田 明氏
- ▶ 名古屋市視覚障害者協会 会長  
田中 伸明氏
- ▶ 愛知県難病団体連合会 事務局長  
牛田 正美氏
- ▶ 名古屋市健康福祉局 障害福祉部 主幹  
大脇 千鶴氏

## コーディネーター

- ▶ 愛知淑徳大学  
福祉貢献学部 福祉貢献学科 教授  
瀧 誠氏
- 【プロフィール】  
国立精神保健研究所社会精神保健福祉部研究員を経て、東京都内民間精神科病院精神科ソーシャルワーカー、埼玉県立精神保健総合センター及び埼玉県内保健所精神保健福祉相談員として勤務の後、平成12年より大学教育に従事している。現在、名古屋市障害者施策推進協議会会長に就任中。



## 交通アクセス

地下鉄／東山線・名城線「栄」12番出口より  
東へ50m（徒歩約3分）  
市バス／「栄」下車 徒歩約3分

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

当日は、報道機関の取材などでカメラ撮影がおこなわれる場合があります。発言者や参加者の写真及び映像が報道される可能性があることをあらかじめご了承ください。



お問い合わせ先 **名古屋市障害者差別相談センター**

名古屋市北区清水四丁目17番1号

電話：052-856-8181 ファックス：052-919-7585

メール：inclu@nagoya-sabetsusoudan.jp ホームページ：http://nagoya-sabetsusoudan.jp